

亀の子クラブ

NPO 法人環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 274 2024年2月22日号

発行責任 亀の子隊事務局

1月1日起きた能登半島地震で被災された方たちが早く落ち着いた生活に戻れるように祈ります。今回活動をするにあたって、緊急支援募金箱を置きました。来月も募金箱を置きたいと思います。

海と空に見守られて

通算340回目の
西の浜クリーンアップ
2024年2月18日
参加者数 62名
ゴミの総重量 220Kg
キャップの数 432個



活動時間の少し前、想定外の雨が、降ったようでした。午後からも雨になりました。活動の時間は雨の心配はなく、暖かい空気の中で落ち着いて作業ができました。

今回の活動には、中部実業団駅伝に出場している「トーエネック」の

陸上部のみなさんが参加してくれました。

事前に電話などで参加の確認をしてきた人など、想定した人数は90人。残念ながら30人ほど少なくなりましたが、活動範囲は想定通りにしました。人数のわりに広い感じになってしまいましたが、参加者のみなさんは丁寧にしっかり活動してくれました。

朝方の雨でぬれている流木の上は滑って歩きにくいだけでなく、ゴミも流木も濡れているので、手も濡れます。そんな中でしたが、活動終了後は、見事に人工物の色はなくなり、大勢の人の力のすごさを今回も感じる事ができました。



東三河ボランティア集会 きれいな海を守りたい

2月4日(日)田原文化会館で第31回東三河ボランティア集会在開催されました。久しぶりに、亀の子隊も活動発表とパネル展示ということで参加しました。

活動発表は代表の子たちが元気に発表して思いを伝えてくれました。発表が終わった後の大きな拍手は子どもたちの今後の活動への励みにもなったことでしょう。



能登半島珠洲市に支援物資を送りました。



衝撃を受けた能登半島地震。東日本大震災で何度も支援に行った南三陸町の惨状が頭の中を巡りました。何か、どこかに支援を考えたときに何回も行ったことがある禄剛崎がある珠洲市を支援しようと決めました。受け入れ先がなかなか見つかりません

でしたが、1月末になって珠洲市社会福祉協議会と繋がる事ができ、2月7日にキャベツと一緒に支援物資を送ることができました。後日お礼のメールと写真が届きました。まだまだ、インフラの復旧が進んでいないというニュースが届きます。しばらく支援を続けられたらと思います。

3月の活動は、17日(日)と23日(土)特別活動です。みんなできれいな海を守りましょう。